

**指定管理者制度活用事業 評価シート(特別養護老人ホーム)**

**1. 基本事項**

施設名称	川崎市特別養護老人ホームしゅくがわら	評価対象年度	平成27年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人 鈴保福祉会 ・代表者名 理事長 鈴木 錠 ・住所 川崎市麻生区上麻生5-19-10	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

**2. 事業実績**

<p>利用実績</p>	<p>①特別養護老人ホーム事業(入所定員 68人) 在籍者数 63人(平成28年3月31日現在:入院等不在者を含む)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護度</td> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>20</td> <td>20</td> <td></td> <td>63</td> </tr> </table> <p>②通所介護事業(通所定員30人/日) 年間延べ利用者数 5,253人:定員に対する稼働率 67.9%</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>405</td> <td>389</td> <td>405</td> <td>432</td> <td>390</td> <td>460</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>473</td> <td>467</td> <td>492</td> <td>428</td> <td>446</td> <td>466</td> </tr> </table> <p>③短期入所事業(空床利用のみ) 年間延べ利用者数 20人:定員に対する稼働率 %</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> </table> <p>④居宅介護支援事業 給付管理者数(平成28年3月分)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護度</td> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>29</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	利用者数	7	4	12	20	20		63		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	405	389	405	432	390	460		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	473	467	492	428	446	466		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	0	0	0	0	3	9		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	0	0	0	4	0	4	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	11	8	5	3	2	0	29
介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																																																																																		
利用者数	7	4	12	20	20		63																																																																																		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																			
延べ利用者数	405	389	405	432	390	460																																																																																			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																			
延べ利用者数	473	467	492	428	446	466																																																																																			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																			
延べ利用者数	0	0	0	0	3	9																																																																																			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																			
延べ利用者数	0	0	0	4	0	4																																																																																			
介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																																																																																		
管理者数	11	8	5	3	2	0	29																																																																																		
<p>収支実績</p>	<p>①特別養護老人ホーム事業(③短期入所含む) (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>212,502,278</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>50,085,131</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>2,876,223</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>265,463,632</td> </tr> </table> <p>(支出) (単位:円)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>184,894,114</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>40,685,636</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>36,868,033</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>262,447,783</td> </tr> </table> <p>(収支差額) 3,015,849</p> <p>②通所介護事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>42,055,016</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>3,643,500</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>255,733</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>45,954,249</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>25,935,224</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>8,737,768</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>8,244,171</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>42,917,163</td> </tr> </table> <p>(収支差額) 3,037,086</p> <p>④居宅介護支援事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>4,402,653</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>410,271</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,812,924</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>4,489,349</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>249,186</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>383,183</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,121,718</td> </tr> </table> <p>(収支差額) ▲ 308,794</p> <p>(収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>258,959,947</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>53,728,631</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>3,542,227</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>316,230,805</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>215,318,687</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>49,672,590</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>45,495,387</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>310,486,664</td> </tr> </table> <p>(収支差額) 5,744,141</p>	介護料収入	212,502,278	利用者等利用料収入	50,085,131	その他の事業収入	2,876,223	合計	265,463,632	人件費	184,894,114	事業費	40,685,636	事務費	36,868,033	合計	262,447,783	介護料収入	42,055,016	利用者等利用料収入	3,643,500	その他の事業収入	255,733	合計	45,954,249	人件費	25,935,224	事業費	8,737,768	事務費	8,244,171	合計	42,917,163	介護料収入	4,402,653	利用者等利用料収入		その他の事業収入	410,271	合計	4,812,924	人件費	4,489,349	事業費	249,186	事務費	383,183	合計	5,121,718	介護料収入	258,959,947	利用者等利用料収入	53,728,631	その他の事業収入	3,542,227	合計	316,230,805	人件費	215,318,687	事業費	49,672,590	事務費	45,495,387	合計	310,486,664																								
介護料収入	212,502,278																																																																																								
利用者等利用料収入	50,085,131																																																																																								
その他の事業収入	2,876,223																																																																																								
合計	265,463,632																																																																																								
人件費	184,894,114																																																																																								
事業費	40,685,636																																																																																								
事務費	36,868,033																																																																																								
合計	262,447,783																																																																																								
介護料収入	42,055,016																																																																																								
利用者等利用料収入	3,643,500																																																																																								
その他の事業収入	255,733																																																																																								
合計	45,954,249																																																																																								
人件費	25,935,224																																																																																								
事業費	8,737,768																																																																																								
事務費	8,244,171																																																																																								
合計	42,917,163																																																																																								
介護料収入	4,402,653																																																																																								
利用者等利用料収入																																																																																									
その他の事業収入	410,271																																																																																								
合計	4,812,924																																																																																								
人件費	4,489,349																																																																																								
事業費	249,186																																																																																								
事務費	383,183																																																																																								
合計	5,121,718																																																																																								
介護料収入	258,959,947																																																																																								
利用者等利用料収入	53,728,631																																																																																								
その他の事業収入	3,542,227																																																																																								
合計	316,230,805																																																																																								
人件費	215,318,687																																																																																								
事業費	49,672,590																																																																																								
事務費	45,495,387																																																																																								
合計	310,486,664																																																																																								
<p>サービス向上の取組</p>	<p>特別養護老人ホームでは、平成26年度から導入した介護職員の3チーム制を、これまで以上に利用者の暮らしの向上に目を向けられるように、各フロア2チーム制に細分化し、各チームで役割を認識し、よりきめ細かなサービスに資する気づきを重点的に取組んでいる。</p> <p>通所介護では、運動機能の向上を図るため、機能訓練用具を導入し、機能訓練士の資格を持つ看護師を採用し、利用者、家族からの機能訓練の要望に応じ、転倒予防、立ち上がり訓練等のプログラム等を効果的に取り入れている。</p> <p>職員のモチベーションに向けた取組として、毎年の定期昇給を独自の評価規程により適切な評価に努め、「介護プロフェッショナル・キャリア段位制度」を定着させることで職員のモチベーションアップに繋げている。</p> <p>また、非常時の非常食について、入居者、通所者、施設職員用として備蓄し、災害に備えている。</p>																																																																																								

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点	
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8	
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか				
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか				
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	4	8	
		感染症への対策は適切に行われているか				
<p>(評価の理由)</p> <p>特別養護老人ホームでは、利用者、家族の意向を踏まえ、サービス担当者会議への出席も促しながら、利用者一人ひとりの様々なニーズを的確に把握し、日々の介護実践に繋げている。</p> <p>通所介護では、利用者一人ひとりにきめ細かいモニタリングを定期的を実施し、利用者、家族からの要望やアンケート調査等の内容に基づき、サービス提供内容を適宜見直すなど、利用者のニーズに合わせたサービス提供の実現に向け日々取り組んでいる。</p> <p>地域交流については、地域との連携や外部資源との連携を図ることを目的に各種委員会活動を活発に行い、施設行事に地域で活躍する個人、団体に協力を仰いだり、ホームページ、施設掲示板、口コミなどを通じ、また、ボランティア募集の情報発信等、ボランティアを積極的に受入れている。</p> <p>近隣幼稚園との交流や小学校に施設職員が「高齢者・福祉施設」についての講義を実施したこと、中学校の職業体験の受け入れや特に近隣の高校とは奉仕活動の受け入れ、部活動発表会の開催、また、敷地内の庭を中学の緑化活動の一環として提供するなど相互に有効かつ良好な関係を築いている。</p> <p>健康管理に関しては、日頃から利用者への綿密な経過観察などを通して早期医療受診を心がけ、さらに利用者、家族との連携、看護日誌を利用した関係職種間の連携に努めている。</p> <p>また、施設内では看護師による健康講座、栄養講座を年6回開催するなど、高齢期の健康維持、増進のため啓発にも力を入れている。</p> <p>感染症対策としては、毎月感染症対策委員会を開催し、最新情報の周知徹底や予防策の啓発に努めている。また、外部講師を招き、施設における対策の見直しを行い、また、生活圏内のこまめな掃除、害虫駆除やマットレスの乾燥消毒など清潔性保持に努めている。</p>						
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4	
		支出に見合う効果は得られているか				
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか				
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	4	4	
		収入増加のための具体的な取組が為されているか				
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	4	4	
		事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
	<p>(評価の理由)</p> <p>節電対策として、日常的な小まめな消灯の心がけ、新たに「冷・暖房の運用指針」を策定し、季節に応じた適切な冷・暖房温度を設定するなど職員への周知徹底を図り、また、委託業者を通じ、電力消費データを定期的(30分毎)に取得することによるデマンド値の把握、省エネのための対策情報の提供を受けるなどのコンサルティングを受けるなどにより、昨年度と比較して約10%の削減効果をあげている。</p> <p>施設の安定的な運営に資するために、特別養護老人ホームでは、要介護度の高い入居者等の積極的な受け入れをはじめ、日常生活継続支援加算、看取り介護加算等を取得算定し、関連機関との連携にも努め、昨年度に比較し、利用者数の増加に繋げている。</p> <p>通所介護では、関係機関に必要な情報提供を積極的に行いながら、介護支援専門員や他の職員との間で定期的な会議をもち、情報の共有化や需要の掘り起しに取り組んだ結果、昨年度に比べて利用者の増加に繋げている。</p> <p>会計管理等については、法人本部及び経理業務委託法人と密に連携しながら、適正な会計処理に努め、適切な経理事務を遂行している。</p>					
	サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか						
業務改善によるサービス向上		サービス向上のための取り組みがなされているか	10	4	8	
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか				
利用者の意見・要望への対応		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか	10	4	8	
		利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか				
		意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)				
<p>(評価の理由)</p> <p>特別養護老人ホームでは、これまで以上に利用者の暮らしの向上に目を向けられるようにと、各フロア2チーム制に改めた形を新たに取り組み、より「利用者の暮らしに密着した取組」を積極的に進めている。</p> <p>通所介護では、運動機能の向上を図るため、機能訓練用具を導入し、利用者から好評を得ている。また、地域住民に利用しやすい環境を整備するため、定員を25名から30名に増員し、稼働率は下がったものの、利用者人数増につなげている。</p> <p>意見要望への対応としては、特別養護老人ホームでは、電話連絡のみでなく、面会に訪れた家族には積極的に話しかけ、利用者の日常生活の様子を適切に伝達するとともに、相談を受ける等、機能的な対応に努めている。</p> <p>また、労働安全衛生コンサルタントによる労働環境改善の提言を受けて、「危険の見える化」への取組を開始し、通所介護では、生活相談員による相談窓口を設置し、アンケート調査及び連絡帳による意見、要望を随時受け付け、苦情があった場合には事実確認及び調査を迅速に行い、記録の作成と同時に、施設長への報告、関係職員による共有、迅速な対応に努めている。</p>						

組織管理体制制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	4	4	
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか				
	担当者のスキルアップ	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか	10	4	8	
		業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか				
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4	4	
		事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か				
	コンプライアンス	実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。	5	3	3	
		法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか				
	<p>(評価の理由)</p> <p>入居者の重度化を踏まえ、職員を基準より多く配置、介護職員23名中20名が介護福祉士資格を所持し、特定行為業務従事者も33名中22名、また、国家資格、プロフェッショナル検定による評価者資格所持者2名、介護職員1名については、厚生労働省の定める「認知症介護指導者養成研修」を修了するなど職員体制を整備している。</p> <p>職員の育成については、職場内のOJTを中心に外部研修を活用し能力向上に努め、また、施設内各事業所において研修委員会を組織し、内部研修は特別養護老人ホームを中心に実践的な研修、外部研修はほぼ1か月ごとに参加、施設が抱える課題や介護職員に行った研修アンケート等に基づき年間の研修計画を策定している。</p> <p>通所介護では、送迎中の事故に備えるための事故発生対策マニュアル、家族緊急連絡簿を車内に常備し、また、災害時における対策として、防災委員会が中心となり月1回避難訓練の実施、消防署の指導、協力を得て年1回総合防災訓練を実施している。また、事故報告書及びヒヤリハット事例を全職員共有し検討を重ね再発防止に努めている。</p> <p>個人情報の管理については、すべてのパソコンにパスワード管理を徹底し、記録媒体の使用制限と外部への持ち出しを禁止し、サーバーの操作者を限定、インターネット接続パソコンは1台に限定し、ウイルスチェックを常時行い、紙媒体については、鍵のかかる場所に一定期間保管後溶解除分している。</p>					
	適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、整備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	4	8
業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。						
施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか						
施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか						
外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか						
設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか						
<p>(評価の理由)</p> <p>施設及び設備の維持管理については、委託業者との緊密な連携の下、早め早めに修繕等必要箇所の把握を行い適正な対応に努めている。また、「破損報告書」、「修繕依頼書」を誰でも作成できるように改め、施設内に専用ファイルで保管し、修繕内容等を共有することで職員が問題意識を持てるように工夫している。</p> <p>業務日誌については、職員間の情報共有に活用し、緊急時に対応できるよう決まった場所に適切に保管している。</p> <p>日常清掃、定期清掃は業務委託しているが、施設内の清潔な環境を維持するための取組として施設の衛生委員会の発案により浴室内に啓発ポスター掲示と施設スローガン5S運動(整理・整頓・清掃・清潔・安全)を掲げ、委託業者に頼るだけでなく、職員が快適な場所づくりの主役になるよう努めている。</p> <p>外構の植栽管理については、植木剪定業者、ボランティア、シルバー人材センターに委託し実施している。</p>						

#### 4. 総合評価

評価点合計	79	評価ランク	B
-------	----	-------	---

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

職員の体制整備、育成に力を入れ、職員の定着に取り組み、また、チーム単位によるケアを実践しながら、利用者の重度化にも対応し、安定した施設運営を図っている。また、施設の運営費の縮減に向け様々な工夫を講じ、成果を上げるとともに、食材等については近隣の業者を中心に直接取引する地産地消にも努めている。

通所介護においては、定員増加、身体機能向上のためのマシン等を導入するなど、利用者のニーズにも敏感に対応している。

また、地域との交流を積極的に行い、信頼関係、良好な関係を維持しながら施設を運営している。

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

指摘事項等なし